

平成29年度分 「職員による学校評価」				前期 評価	総括 評価	3と4の 割合	
※評価の目安 4:十分達成している 3:おおむね達成している 2:どちらかという達成されていない 1:ほとんど達成されていない							
評価項目	具体項目	目標	具体的方策				
(1)	教務関係	生徒募集に係る広報活動の充実	学力検査における1.2倍以上の志願倍率	学校紹介の資料及び情報の提供をHPや説明会を通して積極的に行う	3.6	3.6	100%
		計画的な学校運営	1カ月前までの計画案提示	関係各部や学年との連絡・調整を密に行い、分掌内での任務分担を組織的に進行	3.6	3.6	100%
(2)	生徒指導関係	品性ある清峰生の育成	問題行動の予防	学年団、部活動、関係分掌との連携を図る 学年集会や全校集会での注意喚起を行う 毎朝の登校指導において積極的な声かけを行う	3.5	3.5	100%
			マナーの向上	あいさつの励行、ロッカーや教室の残置物指導、定期的なMR乗車指導を行う	3.4	3.5	98%
			校内の環境美化の向上	リサイクル及びごみ分別に対する意識の向上を図る ごみO運動を実施する	3.4	3.6	98%
(3)	進路指導関係	進路目標設定の支援	進路学習による進路意識の向上	進路講演会や進路ガイダンスを実施して進路意識を高めるとともに、個々の進路に有用な情報をタイムリーに提供する	3.3	3.3	98%
			生徒の志望や学力の把握	進路に関する検討会を実施し、各学年と連携して生徒の希望や学力を把握し、指導に役立てる	3.3	3.3	95%
			進路目標達成率の向上	個に応じた進路指導	補習や模擬試験、面接指導などを計画的に行う	3.5	3.6
(4)	生徒会関係	学校行事の円滑な運営	生徒が主体となるような運営に努める。	各学年・分掌と連携して企画立案し、全職員への共通理解を図るとともに、生徒会役員・各種専門委員・部活動部長が中心となり、生徒主体の学校行事となるよう、指導体制を整える	3.6	3.6	100%
		学校行事の活性化	学校行事に積極的に取り組む生徒の育成	生徒会で企画する学校行事において、生徒の活躍の場面を増やす。また、生徒会役員や各種専門委員の意見やアイデアを積極的に取り入れ、生徒に充実感や達成感を味わわせる	3.7	3.7	100%
(5)	こころからの支援関係	健康の保持増進	保健管理の徹底	各種検診の円滑な運営と検診後速やかな事後措置の徹底に努める	3.7	3.7	100%
			保健教育の充実	「ここから便り」や各種広報活動を通じて、健康や安全に関する意識の向上を図る。	3.7	3.7	100%
		相談活動の充実	実態把握と生徒理解	年に3回の「悩みやいじめの調査」や各種検査・面談を通して生徒理解に努める	3.7	3.7	98%
			適切な個別支援	特別支援委員会や教育相談委員会の円滑な運営と、学年・他分掌、専門機関等との連携に努め、個々の支援に繋げる	3.6	3.7	98%
(6)	図書研修関係	読書教育の充実	読書指導の推進	朝の読書『清心の時間』の際は、開始の時間を守って「3つの約束」を徹底させる	3.2	3.3	95%
			図書館の利用推進	「清華伝承」「図書館だより」の発行や、図書委員会の活動を活性化することで、生徒の図書館利用(年間貸出2000冊)を推進する	3.3	3.1	95%
		道徳教育の推進	平和学習の充実	HR委員・生徒会役員を中心に、全校生徒が関わることができる平和学習の企画・運営に努める	3.5	3.6	100%
		職員研修の充実	教科指導面における研修の機会充実	全教職員を対象に、研究授業・公開授業・他校における授業参観を実施し、教科指導力の向上のための環境づくりに努める	3.2	3.3	95%
(7)	総合推進関係	総合学科教育の充実	産社・総学の円滑な運営支援	学年会で企画・立案を行い、学年団と協力して生徒が主体的に学習できるように支援する	3.4	3.6	100%
		広報活動の充実	学校だよりによる情報発信	開かれた学校作りを目指して、月1回「清峰だより」を発行し、保護者、地域、中学校に配布する	3.6	3.6	100%